



公立小中学校・幼稚園で卒業(修了)証書授与式そして入学(園)式を挙

3月14日(土)に中学校の卒業証書授与式が、また、20日(金)に幼稚園の修了証書授与式、24日(火)に小学校の卒業証書授与式が挙

行されました。さやまっ子たちは、新しい生活への夢と希望に胸をふくらませ、通い慣れた学び舎を巣立っていきました。

また、4月8日(休)には小・中学校の入学式が、10日(金)には幼稚園の入園式が行われました。



新狭山幼稚園の卒園式

御狩場小学校で「防災学習発表会」

3月13日(金)、御狩場小学校の5年生が、「防災学習」の成果を地域の人たちに発表しました。

児童たちは9月からの半年間、総合的な学習の時間の中で災害への備えを学びました。防災の視点で地域を見て回り、自分たちの住む地域ならではの防災マップを作成。地域の人たちにこの防災マップと学習内容を説明すると、大人の目線では気づかなかった危険箇所も見えてきました。児童たちの情報が加わり、地域の災害への備えが一層強化されました。



日本の美と和紙が融合した作品展

3月25日(水)～30日(月) / 和紙ちぎり絵で描く花と自然展(都市緑化植物園)

美しい花と自然、その感動を描いたちぎり絵の作品展。植物が原料の和紙を使って表現したやわらかな作品に、来場者の皆さんは魅了されていました。



猫と共に生きていくために

3月28日(土) / 猫の譲渡会(狭山市駅西口芝生広場)



捨てられるなどで飼主のいない猫と里親との出会いの場を作る協働事業です。この日、6匹の猫に引き取りを希望する家族が見つかりました。

26年度さやま市民大学ジャーナル学科修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て①)

このコーナーでは、「さやま市民大学」の修了生が、子育て情報などをお届けします!



広～いフローリングのこの部屋、名前は「ちゃっぼ」。かわいいでしょう?それもそのはず、子育てのためのセンターなのです。「ゆっくりのんびり」をモットーに、遊び、相談、情報収集、ミニ講演会などなど...何でもござれ。専門の保育士さんもいて、いつでも子育てなどの悩みを相談できます。

場所は狭山市駅西口から徒歩2分、市民交流センターの2階です。電話相談や一時預かり(理由不問、要事前登録、要予約)もしています。センターの目印は黄色いドア。いつでも子育てを頑張っている人のために開かれています。お子さんと遊びにってみませんか。

▶総合子育て支援センター「ちゃっぼ」
☎2937-3624、子育て相談は☎2937-3626

出身は違っても今は同じ地域の仲間同士

3月8日(日) / SIFA国際交流の集い(狭山元気プラザ)

14か国52名の外国人をはじめ、166名が参加して、もちつきや食事会、タイの民俗舞踊などを満喫しました。食事会では、ひよこ豆やサボテンを使った料理など各国の味が並び、食材や食べる時のマナーなどを教わりながら親睦を深めました。



見たことのない料理だけど、どれもとてもおいしそう

日ごろの備えと地域のつながりが大切

3月 / 地域の防災講座(市内公民館)

東日本大震災から4年が経つのを機に、奥富・水富・富士見・広瀬の各公民館で、災害時の高齢者支援や避難所運営の訓練などを行いました。参加者は、大災害に備えて地域の仲間が連携して取り組むことの大切さや一人ひとりがやるべきことを学びました。



高齢者が楽に立ち上げられるようにサポート



図面上で避難所の運営をシミュレート

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか?広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

「若者が住みたくなるまち」にしたい!

3月8日(日) / 協働カフェ in さやま(市民交流センター)

高校生から70代までの60名が、1日かけて熱のこもった議論を交わしました。「さやまの魅力の動画配信」、「世代間で自由に議論する交流会」などが提案され、実現に向けて動き出すグループも...。狭山の協働がさらに大きな一歩を踏み出しました。



さまざまな視点で「狭山のこれから」を話し合いました

お茶香るまちの茶^{チャ}ンピオンを目指して

3月8日(日) / T-1グランプリ in 狭山(農村環境改善センター)

市内の小学3～6年生が、お茶の知識や技術を競い合いました。参加者74名の中から選ばれた7人の「狭山市お茶大使」は、今後「狭山新茶と花いっぱいまつり」や「狭山市入間川七夕まつり」など市内のイベントで狭山茶のPRに活躍します。



お茶のいれ方や種類当てなどで総合得点を競いました